

## 写真で見る上川名の移り変わり～温故知新～

平成24年度まちづくり提案制度(実践提案)で採択され、今年春に完成しました。写真集は、300部発行され、上川名地区各戸に配布したほか、町へも寄贈をしていただきました。ここでは、その写真集についてご紹介します。



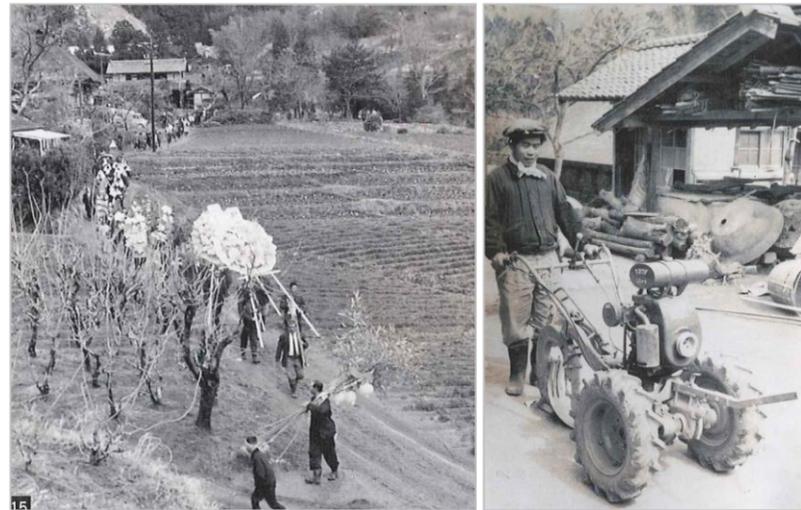
上川名地区(第19区)は、世帯数が約50軒の、小さな地区です。平成22年2月に、地域資源を活用して地区外との交流を活発にし、地域の活性化を図ろうと「上川名地区活性化推進組合」が発足しました。

上川名地区活性化推進組合では、農村レストラン「縄文の幸」の運営、地区にある貝塚周辺の整備、里山ハイキングコースの整備のほか、地域の資源を活用した交流事業を展開し、地区の活性化を図っています。

今回は、活性化推進組合の中の郷土史研究部会が中心となり、上川名の今昔を後世に伝える取り組みの一環として、各家に保存されている古い写真を集め写真収集や聞き取り調査、時代考証や編集会議などに、1年以上の歳月をかけて、写真集を作成しました。

写真集は、「家並と風景編」「生活と暮らし」編「農作業編」「資料編」の4部構成となっており、古い写真の掲載だけでなく、地区の9人の古老の方々へのインタビューも行い、当時の生活の様子や移り変わりなどについても掲載されています。

「故(ふる)きを温(たず)ねて新しきを知る」という言葉を冊子に託し、未来の上川名の人々に残し伝えていく写真集となりました。



冊子は、ゆる.ぶらの他、図書館、槻木生涯学習センター、農村環境改善センターで閲覧できます。

「今日は何の日」を見ると6月15日は「暑中見舞いの日」。年賀状に比べるとハガキの発行枚数は少ないようですが、あるアンケートによると、暑中見舞いをもらうのは年賀状より新鮮で嬉しいとか。たまには暑中見舞いで先方の様子を伺ったり自分の近況を知らせるのもいいかもしれませぬ。

ゆる.ぶらスタッフより

(お問合せ先)

■しばたまち交流ひろば ゆる.ぶら (イオンタウン柴田内)  
 電話 86-3631 FAX 86-3641  
 eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp  
 開館時間 10:00~18:00  
 <6月の休館日:毎週月曜日>

■柴田町まちづくり政策課  
 電話 54-2111 FAX 55-4172



## 回覧

しばたまち交流ひろば

# ゆる.ぶら倶楽部 6月

2013.6.1 ニュースレター第35号

あなたの作った

## はなみちゃん

大募集!



募集期限: 7月15日(月)まで

○展示期間: 7月23(火)~8月4日(日)

○募集作品: 「花のまち柴田イメージキャラクターはなみちゃん」を題材にした手芸・工芸品・絵画・写真などで、ゆる.ぶらに展示可能であれば素材は問いません。ただし「はなみちゃん」のイメージを損なわない作品をお願いします。詳しくはゆる.ぶらまでお問合せ下さい。

ホームページもご覧ください [http://www.town.shibata.miyagi.jp/m-cen/02\\_iv\\_01.html](http://www.town.shibata.miyagi.jp/m-cen/02_iv_01.html)

## 5月のギャラリー展示の様子

### ◎とっておきの広場 子ども5人展



とっておきの広場 造形教室より・・・

月1回、広場の一室で行っています。5人の子ども達はそれぞれハンデを持っていますが、いろいろな素材を使いながら五感を働かせ、自分の気持ちを表現しながら仲間と楽しく作品づくりをしています。又、お母さんたちも育児の悩みなどを話し合える憩いの場でもあります。

指導:高橋邦子



### ◎保科水彩画教室 水彩画展



講師:保科毅さんより・・・

子育ての終わった皆さんとワイワイ楽しく絵を描いています。年に2～3回は県外(山形や福島など)に行き、名所や神社仏閣のスケッチ旅行をしています。また、美術館の展覧会めぐりもしております。教室は昼と夜の部があり、現在火曜日の夜の部が若干名余裕がありますので、興味のある方はご連絡ください。



## まちづくり推進センター情報

### ■柴田町地域づくり支援員をご紹介します

地域づくり支援員は、まちづくり推進センターを拠点に、各地域への「目配り」として、各地域の巡回、状況把握等を行い、各地域間の情報共有・連携の促進を図り、地域の皆さんとともに、地域づくりを推進します。



本郷良治支援員

この度、柴田町地域づくり支援員として、各地域の皆さんと一緒に住み良い「地域づくり」のお手伝いをさせて頂くことになりました。各地域の方々の地域づくり活動は多岐にわたると思いますが、皆さんと連携して、地域の活性化を図れればと思っています。支援員としての業務に着手したばかりですが、微力ながらお役に立てれば幸いです。よろしくお願いいたします。



大内進支援員

この度、地域づくり支援員になりました大内です。住み良いまちづくりの実現には、地域の皆様一人ひとりの思いと行動をまちづくりに生かすことが重要と思われます。支援員2名は、各行政区にお伺いして、地域の状況把握や地域活性化への助言等をさせて頂きますと共に、町や関係機関との調整を図って参ります。地域コミュニティの活性化のため、微力ではございますが、お手伝いをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

### ■コミュニティプラザから元気を発信！ ～いつもの寄り道もどり道～

5月26日(日)、JR船岡駅2階コミュニティプラザにおいて、コミュニティプラザの更なる活用を目的に、町民有志によるイベント「いつもの寄り道もどり道」が開催されました。イベントでは、昔語り、弾き語り、世界のフォークダンスなど、参加者一体となって賑やかに行われました。イベントを企画した相馬拓弥さんは、「町の中心地の駅からいろんなことを発信していければ。はじめは小さく素朴なものかもしれませんが、町民のみなさんのお力をお借りして、より楽しめるものを発信していきたい。」と語っていました。相馬さんは、夏休みにコミュニティプラザを中高生の自習室として活用していく準備も進めています。

